

平成29年度行政事業レビューシート ( 厚生労働省 )

事業名	統合医療に係る情報発信等推進事業			担当部局庁	医政局		作成責任者			
事業開始年度	平成23年度	事業終了(予定)年度	終了予定なし	担当課室	総務課		課長：中村 博治			
会計区分	一般会計									
根拠法令 (具体的な条項も記載)	-			関係する計画、通知等	平成23年3月31日付厚生労働省発医政0331第31号「医療施設運営費等補助金及び中毒情報基盤整備事業費補助金の国庫補助について」					
主要政策・施策	-			主要経費	その他の事項経費					
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	国民が「統合医療」に関する適切な情報を入手できるための環境整備を行うことを目的として、国民への適切な情報発信を実施する。									
事業概要 (5行程度以内。別添可)	「統合医療」の情報発信等のあり方について、有識者からなる検討会を設け、事業内容を具体化する。 ・国民へ統合医療に関する適切な情報発信を行うため、「統合医療」の技術評価の手法、「統合医療」に関する情報発信の対象、「統合医療」に関する情報提供のあり方について検討を行う。 ・「統合医療」の情報発信を実施する。									
実施方法	直接実施、委託・請負									
予算額・執行額 (単位：百万円)			26年度	27年度	28年度	29年度	30年度要求			
	予算の状況	当初予算	11	11	10	10				
		補正予算	-	-	-	-				
		前年度から繰越し	-	-	-	-				
		翌年度へ繰越し	-	-	-	-				
		予備費等	-	-	-	-				
	計		11	11	10	10	0			
	執行額		11	11	9					
	執行率 (%)		100%	100%	90%					
当初予算+補正予算に対する執行額の割合 (%)		100%	100%	90%						
平成29・30年度 予算内訳 (単位：百万円)	歳出予算目		29年度当初予算	30年度要求	主な増減理由					
	衛生関係指導者養成等委託費		10							
	計		10	0						
成果目標及び 成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標		成果指標		単位	26年度	27年度	28年度	中間目標 - 年度	目標最終年度 29 年度
	国民に対して統合医療の情報発信の目標としてサイトアクセス件数を増やす。		サイトアクセス数	成果実績	件	190,950	456,499	413,363	-	-
				目標値	件	100,000	200,000	400,000	-	400,000
				達成度	%	190	228	103	-	-
根拠として用いた統計・データ名 (出典)		事業者からの報告								
活動指標及び 活動実績 (アウトプット)	活動指標				単位	26年度	27年度	28年度	29年度 活動見込	30年度 活動見込
	情報発信のためサイト数			活動実績	件	1	1	1	-	-
				当初見込み	件	1	1	1	1	1
単位当たり コスト	算出根拠				単位	26年度	27年度	28年度	29年度活動見込	
	単位当たりコスト=X/Y X:「サイト作成業者に対する交付決定額」 Y:「サイトへのアクセス数」			単位当たりコスト	円	55	24	24	25	
			計算式	X/Y	11百万円/ 190,950件	11百万円/ 456,499件	10百万円/ 413,363件	10百万円 /400,000件		

政策評価、経済・財政再生アクション・プログラムとの関係	政策	施策大目標3 利用者の視点に立った、効率的で安心かつ質の高い医療サービスの提供を促進すること							
	施策	医療安全確保対策の推進を図ること(施策目標 I-3-2)							
	測定指標	定量的指標		単位	26年度	27年度	28年度	中間目標 - 年度	目標年度 - 年度
			実績値	-	-	-	-	-	-
			目標値	-	-	-	-	-	-
本事業の成果と上位施策・測定指標との関係									
国民が「統合医療」に関する適切な情報を入手できるため、ホームページの充実を図るなどの環境整備を行うことで、安全かつ質の高い医療サービスの提供ができる。									

事業所管部局による点検・改善

	項目	評価	評価に関する説明
国費投入の必要性	事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。	○	安全性、有効性の実態が正確に把握されていない「統合医療」について、国民が健康被害を受けないよう適切な情報発信を行うことは広く国民のニーズがあり、国費を投入しなければ事業目的が達成できない。
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。	○	安全性、有効性の実態が正確に把握されていない「統合医療」について、国民が健康被害を受けないよう国主導で適切な情報発信を行うことは、国が実施すべき事業である。
	政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い事業か。	○	安全性、有効性の実態が正確に把握されていない「統合医療」について、国民が健康被害を受けないようという政策目的達成に向けて、優先度の高い事業である。
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。	-	
	一般競争契約、指名競争契約又は随意契約(企画競争)による支出のうち、一者応札又は一者応募となったものはないか。	無	-
	競争性のない随意契約となったものはないか。	無	
	受益者との負担関係は妥当であるか。	-	-
	単位当たりコスト等の水準は妥当か。	○	最低限の費用計上を行い、情報発信に関してサイトの作成という事業目的を達成しており、単位当たりのコスト水準とし
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	○	本事業に係る経費のうち、団体における最低限の経費のみが計上されているところであり、中間段階での支出は合理的
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	○	国民へ統合医療に関する適切な情報発信を行うために、真に必要なものに限り実施している。
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	-	-
繰越額が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	-	-	
その他コスト削減や効率化に向けた工夫は行われているか。	-	-	
事業の有効性	成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか。	○	想定以上のサイトアクセス数のため、目標値をより高い設定とした。
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。	○	既存団体の事務局機能等を活用することとしており、実効性は高いと考えられる。
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	○	見込みどおりの実績値であり、見込みにあったものとなっている。
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	○	サイトアクセス数の単純1日アクセス数が、1,000件を超えていることから、多くの国民に活用されているものと考えている。
関連事業	関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)	-	
	所管府省名	事業番号	事業名
点検・改善結果	点検結果	厚生労働省において、統合医療検討会を開催し、①統合医療の定義、概念、②研究、技術評価、情報発信に関することなどを検討し、その結果を受けて、伝統医学・総補代替医療に関連する多種多様な団体と連携・協力し、意見集約等を行うだけの能力を有する第三者機関が①研究成果の収集・評価、②情報発信などの業務内容等を具現化することとされ、平成25年度においてサイトの作成を完了したが、サイトアクセス数は、右肩上がりで、増えており、多くの国民に活用されているものと考えている。	
	改善の方向性	今後についても、統合医療に関する情報を収集し、健康被害を受けないよう国民に対して情報発信を行っていく。	

外部有識者の所見

--	--

行政事業レビュー推進チームの所見

--	--

所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況

--	--

備考

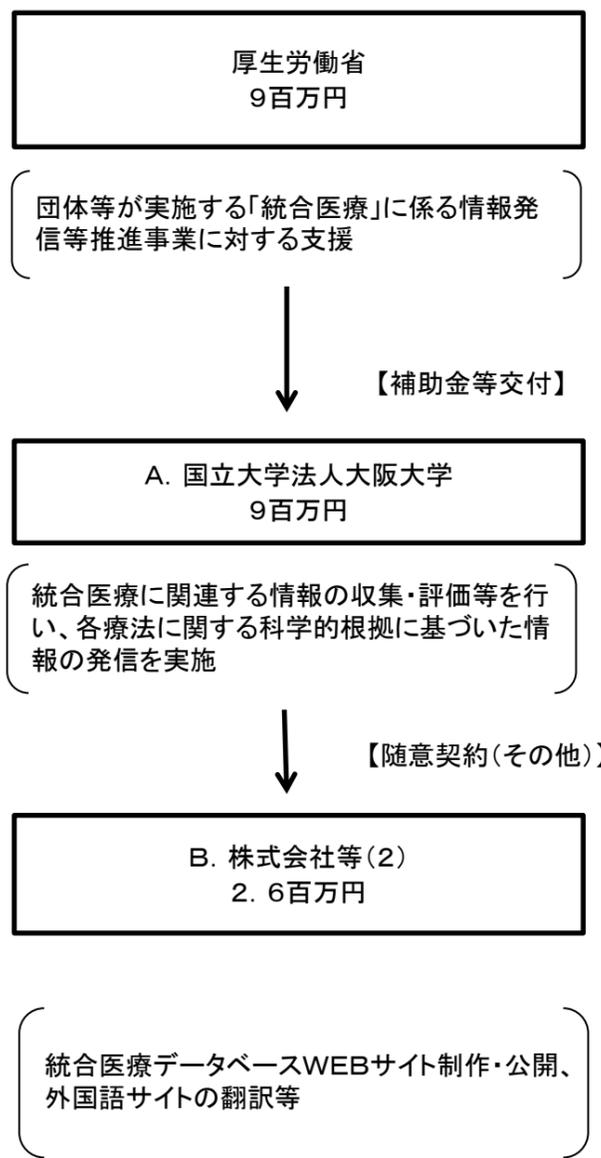
--	--

関連する過去のレビューシートの事業番号

平成22年度	-	平成23年度	新23-0008	平成24年度	855		
平成25年度	75	平成26年度	81	平成27年度	87		
平成28年度	83						

※平成28年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

**資金の流れ**  
 (資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)  
 (単位: 百万円)



**費目・用途**  
 (「資金の流れ」においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と用途の双方で実情が分かるように記載)

A.国立大学法人大阪大学			B.株式会社ザッツコーポレーション		
費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
印刷製本費	マニュアル冊子印刷	3.9	人件費	人件費等	2.4
委託費	株式会社ザッツコーポレーション 他1者	2.6			
人件費	給与	1.8			
その他	旅費、消耗品費、保険料	0.7			
計		9	計		2.4

